

11月26日、外務省はメキシコの危険情報を更新し、海外安全ホームページに掲載しました。詳細は以下のリンク先をご確認ください。

(PC) ==> https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2019T089.html

(携帯) ==> http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbhazardinfo_2019T089.html

【各地の危険レベル】

●ゲレロ州チルパンシンゴ市及びその周辺地域

レベル3：渡航は止めてください。(渡航中止勧告)(継続)

●バハ・カリフォルニア州ティファナ市、チワワ州フアレス市、タマウリパス州米国境の一部、ミチョアカン州(一部地域を除く)、ゲレロ州(チルパンシンゴ市及びその周辺地域並びにタスコ市を除く)、コリマ州

レベル2：不要不急の渡航は止めてください。(継続)

●メキシコ市、メキシコ州、オアハカ州、モロス州、タバスコ州、ベラクルス州、バハ・カリフォルニア州の一部、バハ・カリフォルニア・スル州の一部、タマウリパス州(米国境の一部を除く)、チワワ州チワワ市、シナロア州の一部、チアパス州のグアテマラ国境の一部、ミチョアカン州の一部、ヌエボ・レオン州モンテレイ大都市圏及びその周辺地域、ゲレロ州タスコ市

レベル1：十分注意してください。(継続)

【ポイント】

●メキシコの犯罪発生件数は増加傾向にあり、治安当局による各種対策がとられているものの、治安回復の兆しは見てきていません。

●都市間の陸路での移動は危険が伴いますので、可能な限り航空機を利用するようにしてください。陸路で移動する際は、昼間に有料高速道路を利用し、州境の山岳部・農村部等人家の少ない地域を通行する場合は、不用意な停車は避けてください。